

第63回全国保育問題研究会集会北海道集会

なんもなんも速報 No.1



ようこそ ほっかいどうしゅうかいへ??

実行委員長 川田 学

全国各地から来道された皆さん、北海道内各地から来札された皆さん、ようこそ北海道集会へおいで下さいました。まずは実行委員会を代表して、歓迎いたします。

ついに、北海道集会の当日を迎えることとなりました。広い北海道の各地にいる実行委員が、それぞれの役割を分担して準備を進めてきました。それが一つになって、この日を迎えられることに実行委員長として感謝と喜びを感じています。

昨年の仙台集会で一部対面が実現したことに続いて、2019年の熊本集会以来の対面を基本とする全国集会となります。当初は「いったいどのくらいの方が遠い北海道まで来てくれるのだろうか?」と不安がありました。未曾有のパンデミックを経て、まだ本調子の戻らない個人や現場もあるでしょうし、多忙化が増し人手不足もある中で、ほんとうに予測できないことが多々ありました。しかし、全国の皆さんからの励ましやご協力をいただいて、1000人に迫る申し込み（オンデマンド参加を含む）を得ることができました。

今集会のメイン会場は北海道大学です。6月28日は“前夜祭”と称して5つの特別講座を開講します。翌29日の午前中には、近隣の藤女子大学で開会行事・記念講演を行い、午後から30日にかけて分科会、閉会集会と進んでいきます。北海道大学のキャンパスは、市民や観光客の憩いの場として、日常的に開放されています。少し暑い季節にはなっていますが、緑が多く、木陰に入ると気持ちの良い風が吹き抜けるのではないかと思います。キャンパス内では、何種類ものソフトクリームを食べることができます。正門入ってすぐの「エルムの森」、そのすぐ近くの「北大マルシェ」、総合博物館（入場無料）の「ぼらす」などがおすすめです。分科会が多く開かれる工学部や子ども発達臨床研究センターから近いのは、総合博物館です。熱い議論のあいまのクールダウンにどうぞ。

北海道集会のテーマは「Again 豊かな北の大地に集い、語り合おう、未来を紡ごう」です。きっと文字通りの3日間になると確信しています。

「なふだ」 こだわってます??



「なふだ」メンバーからのメッセージ

みんなに直接会える大きな全国の集会！直接会えるからこそ必要になる名札！直接お会いできる喜びを名札に込めました！

大きな北海道、自然の中で遊ぶ子どもたち、そしてシマエナガ……たくさんの北海道を感じてもらえると嬉しいです。集会には参加できない仲間の方も借りて一緒に名札を作りました。

3日間みなさんのお供にどうぞご活用ください！



函館のみんなで作りました！



さいごまでじゅんじをがんばりました

集会開始前の
最終打ち合わせ中デス……



実行委員長も気合い十分！！

あまりに会場全体が広いため、
レンタルサイクルを駆使する委員も！



開会集会の準備もバッチリ！

北海道は涼しいイメージがありますが、
集会期間中は気温が高くなる予報です。
こまめな水分補給をお願いします！



へいかいしゅうかいクイズ その1

今集会を締めくくる閉会集会にて、**クイズ抽選会**（豪華景品が当たるかも…?!）を企画しております。クイズ内容は速報の発行に合わせて！問はずつお知らせしていきます。お見逃しなく…！！

- ※ 受付時に受け取った要綱袋に入っている解答用紙（4色4枚）を使用しますので、失くさないようにお気を付けてください。
- ※ 解答箱は29日PM～北大工学部のエントランスに設置します。それまでは、どれが答えかよ～くお考えになり、お待ちください（^ ^）

☆クイズ その1☆

『北海道内の地域保問研は6つありますが、札幌、釧路、苫小牧、帯広、旭川…あと1つはどこでしょう？』

A:北見 B:稚内 C:函館

★実は、この速報第1号内にヒントあります…！

「かいじょうあんない」はスマホでかくにんを??

今回の全国集会の会場は、と～～～っても広い
ため、すべてをこの「速報」に載せきることができません（今回の集会の、会場北端から南端までの距離は、なんと“1.6km”あります！）

詳細な会場マップは、「なんもなんも速報 1.5号」として、この速報と同じWEBページ上にもUPしています。WEBページを開くQRコードは、皆さんの集会要綱の中です！スマホで都度チェックしながら移動してください。迷子が出ないことを、実行委員会一同祈っています！

どうか迷わないで
くださいね～！



28日(金)は北大(学术交流会館・遠友学舎・エンレイソウ)
29日(土)の午前は藤女子大学! どうかお間違えなく！